

一般質問

鈴木 立
議員

○公共交通機関への今後の対応について

質 公共交通機関の路線廃止が発表され、西肥バスの松浦～世知原線、松浦～伊万里線を廃止される予定である。

同じ市民でありながら、市役所近辺の住民は利便性が高いが、山間地集落の住民、特に高齢者は、葉の受け取りや検診のために病院へ行くにも、タクシー等を利用するしかない。現在も、池成地区は公共交通空白地域である。是非、池成地区の定期路線バスの開設を決定していただきたいが、市長の考えを伺いたい。

市長 本市の公共交通計画において、交通不便地域の解消という課題で、唯一、池成地区が残っており、池成地区住民の移動手段を確保するための取り組みを、令和7年4月を目途に進めていきます。

今後も本市の公共交通を取り巻く環境はより厳しさを増していくものと考えられるため、既存路線の見直しによる効率化を図るとともに、交通弱者に配慮した新しい交通手段の導入についても検討していきたいと考えています。

○市職域の快適環境について

質 市職域の快適環境は大変重要である。この世に生を受け、将来の職として市の公務に従事することを心に決め、関係知識を習得し採用された人材が、公務での疲労により、長期療養や早期退職をされるということとは、人材の喪失である。朝の出勤はさわやかに、市民の方には限りなく笑顔で接し、退職後は公務という肩の荷を降ろし、穏やかで心豊かに余生の日々を過ごされる人生であってほしい。この事が市内の他企業にも波及する事を切に願うが、市長の考えを伺いたい。

市長 一般的にハード面、ソフト面を含め、快適な職場環境にあると労働者のモチベーションが上がリ、結果として、行政の場合においては質の高い市民サービスの提供につながるものと考えています。時間外勤務については、必要最小限であるべきだと考えています。各部署で時間外勤務を適切に管理していくことで、ワーク・ライフ・バランスの充実につながり、やりがいや充実感を感じながら働くことができ、生活のゆとりにもつながると考えています。

このような視点、考えの下で本市の業務を推進していきたいと考えています。

一般質問

福田 徳
議員

○市長の今後1年間の施政方針について

質 人口減少対策にどのように取り組まれたのか伺う。

市長 松浦市まち・ひと・しごと総合戦略を策定し、人口減少対策に取り組んでいます。

質 住宅地および住宅団地の確保についてどのような対策を取られたのか伺う。

市長 公営住宅等のリフォームなどを行い、快適な住宅づくりに取り組んでいます。

質 調川港埋立を含めた工業団地造成に、どのように取り組まれたのか伺う。

市長 調川の水産加工団地については、進展には至っていませんが、その他の海域の調査を県とともに進めています。また西部工業団地の計画を進めており、早期完成に向けて取り組んでいます。

質 企業誘致について任期中にどのような企業誘致をされたのか伺う。

市長 工業団地への企業誘致は進んでいません。工業団地については、長崎県産業振興財団と連携を図り、企業誘致に努めていきたいと思っています。

います。

質 人口減少対策、住宅団地の確保、工業団地造成、企業誘致について、今後1年間の施政方針を伺う。

市長 人口減少対策については、地元で生まれた方をいかに地元に残していくかに力点を置きます。住宅団地の確保については、民間の動向を見据えた上で、市所有の遊休地を住宅地として有効活用することを考えています。工業団地の造成については、西部工業団地の早期完成に向けて取り組みたいと考えています。企業誘致については、トップセールスを行い、積極的な企業誘致に取り組みたいと考えています。

○松浦党樋谷城跡の整備について

質 城跡の石垣が壊れている箇所を修復し、城跡全体の保存整備ができないか伺う。

文化財課長 当面は景観を維持することに注力したいと考えています。

質 転落防止の擬木製の手すり柵が壊れているが、修理できないか伺う。

文化観光課長 できるだけ早急に補修を行うよう検討したいと考えています。

質 市道梶谷城線は軽車両でも離合が難しいが、整備ができないか伺う。

建設課長 今福地域振興会の皆さまに対し、市民協働まちづくり事業での実施を提案しています。